平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名　フィデアホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8713　URL　http://www.fidea.co.jp/
代表者　(役職名) 代表執行役社長　(氏名) 里村　正治
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役　(氏名) 原田　儀一郎　TEL 022-290-8800

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	11,501	△4.2	2,019	3.4	1,479	36.5
24年3月期第1四半期	12,010	△8.1	1,951	△27.6	1,083	△29.1

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△189百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　2,212百万円　(89.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.31	7.89
24年3月期第1四半期	7.55	5.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,392,188	61,471	2.5
24年3月期	2,352,274	62,520	2.6

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　60,318百万円　24年3月期　61,188百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	5.00	5.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		―	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	△7.5	3,200	△1.3	1,900	0.3	12.22
通期	47,000	△4.3	6,800	△9.6	4,100	△3.3	27.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	143,464,890 株	24年3月期	143,464,890 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	6,661 株	24年3月期	6,121 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	143,458,482 株	24年3月期1Q	143,459,948 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

Ｂ種優先株式	１株当たり配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	―	―	5.88	5.88
25年３月期	―				
25年３月期（予想）		―	―	5.84	5.84

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
４．（参考）個別業績の概況（株式会社 荘内銀行） …… 8
５．（参考）個別業績の概況（株式会社 北都銀行） …… 11
６．四半期決算補足説明資料
平成25年３月期　第１四半期決算短信　説明資料

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要やエコカー補助金等政策効果に支えられ企業収益や個人消費に回復が見られたものの、欧州債務危機や長引く円高、電力供給懸念等により引き続き先行きに不透明感が残っております。一方、当社グループの営業エリアにおける経済状況は、震災復旧・復興関連の公共投資が本格化するとともに、雇用情勢の改善や個人消費の回復が見られる等、全体として景気回復傾向にありますが、依然地域ごとに差があり、震災復興関連需要の波及効果、海外経済や企業活動の動向等に引き続き注視していく必要があります。

このような状況下で、当社グループは復興支援に貢献しながら、第一次中期経営計画に基づいた統合効果の抽出、グループ力強化を着実に進捗させてまいりました。

当第１四半期連結累計期間の連結経営成績のうち連結経常収益は、金利低下に伴う資金運用収益の減少等により、前年同期比５億９百万円（4.2%）減少の115億１百万円となりました。一方、連結経常費用は貸倒引当金繰入額をはじめとした与信関係費用の減少等により、前年同期比５億77百万円（5.7%）減少の94億81百万円となりました。その結果、連結経常利益は前年同期比68百万円（3.4%）増加の20億19百万円、連結四半期純利益は前年同期比３億96百万円（36.5%）増加の14億79百万円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、荘内銀行単体の経営成績は、経常収益が前年同期比４億３百万円（6.8%）減少し54億95百万円、経常利益が前年同期比１億95百万円（17.9%）減少し８億91百万円、四半期純利益が前年同期比１億28百万円（21.2%）減少し４億78百万円となりました。一方、北都銀行単体の経営成績は、経常収益が前年同期比３億12百万円（5.5%）減少し53億30百万円、経常利益が前年同期比62百万円（7.6%）減少し７億58百万円、四半期純利益が前年同期比29百万円（5.9%）増加し５億19百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当社グループ連結の主要勘定残高のうち、譲渡性預金を含む預金等の当第１四半期連結会計期間末残高は、個人預金の増加等により、前連結会計年度末比650億円（3.0%）増加の２兆2,335億円となりました。貸出金の当第１四半期連結会計期間末残高は、個人向け貸出や地方公共団体向け貸出が増加した一方、事業性貸出が減少し、前連結会計年度末比28億円（0.1%）減少の１兆5,165億円となりました。有価証券の当第１四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末比340億円（4.8%）増加し7,349億円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、荘内銀行単体の譲渡性預金を含む預金等の当四半期末残高は前事業年度末比57億円（0.5%）増加し１兆649億円、貸出金の当四半期末残高は前事業年度末比50億円（0.6%）増加し8,121億円、有価証券の当四半期末残高は前事業年度末比177億円（6.5%）増加し2,895億円となりました。一方、北都銀行単体の譲渡性預金を含む預金等の当四半期末残高は前事業年度末比605億円（5.4%）増加し１兆1,798億円、貸出金の当四半期末残高は前事業年度末比67億円（0.9%）減少し7,134億円、有価証券の当四半期末残高は前事業年度末比163億円（3.7%）増加し4,539億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間において、重要な子会社の異動はありません。

なお、カード事業の拡大とミドル・バックオフィスの合理化・効率化を図るため、平成24年４月１日に荘銀カード株式会社（連結子会社）と株式会社北都カードサービス（連結子会社）が合併し、フィデアカード株式会社となりました。また、平成24年４月１日に株式会社北都情報システムズ（連結子会社）の商号を「株式会社フィデア情報システムズ」に変更しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
現金預け金	56,811	45,176
コールローン及び買入手形	21,000	44,000
買入金銭債権	5,448	5,364
商品有価証券	191	175
金銭の信託	1,956	1,976
有価証券	700,982	734,996
貸出金	1,519,421	1,516,595
外国為替	1,933	2,190
その他資産	12,418	10,373
有形固定資産	21,921	21,764
無形固定資産	1,304	1,350
繰延税金資産	12,120	12,306
支払承諾見返	13,909	12,954
貸倒引当金	△17,143	△17,036
資産の部合計	2,352,274	2,392,188
負債の部		
預金	2,054,860	2,087,208
譲渡性預金	113,569	146,293
コールマネー及び売渡手形	40,218	34,504
借用金	40,430	25,700
外国為替	42	56
社債	5,000	5,000
その他負債	18,219	15,878
賞与引当金	368	35
退職給付引当金	1,676	1,693
睡眠預金払戻損失引当金	381	288
偶発損失引当金	333	365
その他の引当金	60	59
繰延税金負債	17	11
再評価に係る繰延税金負債	666	666
支払承諾	13,909	12,954
負債の部合計	2,289,754	2,330,716
純資産の部		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	24,744	24,744
利益剰余金	19,344	19,959
自己株式	△1	△1
株主資本合計	59,087	59,703
その他有価証券評価差額金	998	△487
繰延ヘッジ損益	△16	△15
土地再評価差額金	1,119	1,119
その他の包括利益累計額合計	2,101	615
少数株主持分	1,331	1,153
純資産の部合計	62,520	61,471
負債及び純資産の部合計	2,352,274	2,392,188

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
経常収益	12,010	11,501
資金運用収益	8,713	8,337
（うち貸出金利息）	6,997	6,734
（うち有価証券利息配当金）	1,677	1,589
役務取引等収益	2,185	2,085
その他業務収益	558	631
その他経常収益	553	445
経常費用	10,059	9,481
資金調達費用	797	734
（うち預金利息）	662	608
役務取引等費用	662	702
その他業務費用	204	244
営業経費	7,203	7,185
その他経常費用	1,192	614
経常利益	1,951	2,019
特別利益	0	23
固定資産処分益	0	3
負ののれん発生益	－	4
持分変動利益	－	15
特別損失	2	8
固定資産処分損	2	0
減損損失	0	7
税金等調整前四半期純利益	1,948	2,034
法人税、住民税及び事業税	64	201
法人税等調整額	816	533
法人税等合計	881	735
少数株主損益調整前四半期純利益	1,067	1,298
少数株主損失（△）	△16	△181
四半期純利益	1,083	1,479

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,067	1,298
その他の包括利益	1,145	△1,487
その他有価証券評価差額金	1,145	△1,488
繰延ヘッジ損益	0	0
四半期包括利益	2,212	△189
親会社株主に係る四半期包括利益	2,227	△6
少数株主に係る四半期包括利益	△15	△182

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．（参考）個別業績の概況（株式会社　荘内銀行）

平成24年８月３日

会　　社　　名　　株式会社　荘内銀行
代　　表　　者　　(役職名)取締役頭取　　(氏名) 國井　英夫　　URL　http://www.shonai.co.jp/
問合せ先責任者　　(役職名)常務取締役経営企画部長　(氏名) 上野　雅史　　TEL　023-626-9001

（百万円未満、小数点第１位未満は切捨て）

○　平成25年３月期第１四半期の個別業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

(1) 個別経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	5,495	△6.8	891	△17.9	478	△21.2
24年３月期第１四半期	5,899	△2.5	1,086	△3.3	607	△3.0

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	1,164,755	39,458	3.3
24年３月期	1,153,132	40,175	3.4

（参考）自己資本　　25年３月期第１四半期 39,458百万円　　24年３月期 40,175百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○　四半期個別財務諸表（株式会社　荘内銀行）

(1) 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成24年３月31日）	当第１四半期会計期間末 （平成24年６月30日）
資産の部		
現金預け金	27,148	24,949
コールローン	21,000	14,000
買入金銭債権	1,237	1,210
商品有価証券	42	25
金銭の信託	956	980
有価証券	271,854	289,577
貸出金	807,091	812,184
外国為替	828	1,300
その他資産	5,884	3,736
有形固定資産	12,098	12,012
無形固定資産	428	392
繰延税金資産	4,834	4,846
支払承諾見返	5,141	4,855
貸倒引当金	△5,413	△5,318
資産の部合計	1,153,132	1,164,755
負債の部		
預金	981,116	991,793
譲渡性預金	78,018	73,120
コールマネー	10,218	34,504
借用金	26,000	10,700
外国為替	42	24
社債	5,000	5,000
その他負債	5,640	3,461
退職給付引当金	879	927
睡眠預金払戻損失引当金	148	148
偶発損失引当金	84	94
再評価に係る繰延税金負債	666	666
支払承諾	5,141	4,855
負債の部合計	1,112,956	1,125,297
純資産の部		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	18,808	18,808
利益剰余金	13,431	13,302
株主資本合計	39,239	39,111
その他有価証券評価差額金	△166	△755
繰延ヘッジ損益	△16	△15
土地再評価差額金	1,119	1,119
評価・換算差額等合計	936	347
純資産の部合計	40,175	39,458
負債及び純資産の部合計	1,153,132	1,164,755

(2) 四半期損益計算書

【第１四半期累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
経常収益	5,899	5,495
資金運用収益	4,666	4,406
（うち貸出金利息）	3,654	3,565
（うち有価証券利息配当金）	1,002	835
役務取引等収益	1,023	905
その他業務収益	78	97
その他経常収益	130	86
経常費用	4,812	4,604
資金調達費用	454	489
（うち預金利息）	334	379
役務取引等費用	472	467
その他業務費用	3	0
営業経費	3,282	3,412
その他経常費用	599	234
経常利益	1,086	891
特別利益	0	―
固定資産処分益	0	―
特別損失	―	0
固定資産処分損	―	0
税引前四半期純利益	1,086	891
法人税、住民税及び事業税	32	93
法人税等調整額	447	319
法人税等合計	479	412
四半期純利益	607	478

５．（参考）個別業績の概況（株式会社　北都銀行）

平成24年８月３日

会　　社　　名　　株式会社　北都銀行
代　　表　　者　　（役職名）取締役頭取　　（氏名）斉藤　永吉　　URL http://www.hokutobank.co.jp/
問合せ先責任者　　（役職名）経営企画部長　　（氏名）伊藤　新　　TEL　018-833-4211

（百万円未満、小数点第１位未満は切捨て）

○　平成25年３月期第１四半期の個別業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

(1) 個別経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	5,330	△5.5	758	△7.6	519	5.9
24年３月期第１四半期	5,642	△11.8	821	△49.4	490	△48.8

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	1,245,905	36,186	2.9
24年３月期	1,216,012	36,857	3.0

（参考）自己資本　　25年３月期第１四半期 36,186百万円　　24年３月期 36,857百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○　四半期個別財務諸表（株式会社　北都銀行）

(1) 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度末に係る要約貸借対照表（平成24年３月31日）	当第１四半期会計期間末（平成24年６月30日）
資産の部		
現金預け金	29,566	20,110
コールローン	―	30,000
買入金銭債権	2,270	2,317
商品有価証券	149	149
金銭の信託	999	995
有価証券	437,601	453,911
貸出金	720,210	713,479
外国為替	1,104	889
その他資産	5,419	5,759
有形固定資産	13,227	13,165
無形固定資産	361	416
繰延税金資産	6,524	6,738
支払承諾見返	8,791	8,121
貸倒引当金	△8,112	△8,062
投資損失引当金	△2,101	△2,087
資産の部合計	1,216,012	1,245,905
負債の部		
預金	1,081,499	1,104,384
譲渡性預金	37,850	75,473
コールマネー	30,000	―
借用金	14,430	15,000
外国為替	0	32
その他負債	4,329	4,812
賞与引当金	283	―
睡眠預金払戻損失引当金	233	140
偶発損失引当金	249	271
再評価に係る繰延税金負債	1,487	1,484
支払承諾	8,791	8,121
負債の部合計	1,179,154	1,209,718
純資産の部		
資本金	11,000	11,000
資本剰余金	18,499	18,499
利益剰余金	2,774	3,040
株主資本合計	32,273	32,540
その他有価証券評価差額金	2,131	1,198
土地再評価差額金	2,452	2,447
評価・換算差額等合計	4,583	3,645
純資産の部合計	36,857	36,186
負債及び純資産の部合計	1,216,012	1,245,905

(2) 四半期損益計算書

【第１四半期累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
経常収益	5,642	5,330
資金運用収益	4,169	3,975
（うち貸出金利息）	3,279	3,144
（うち有価証券利息配当金）	860	823
役務取引等収益	924	961
その他業務収益	298	181
その他経常収益	250	211
経常費用	4,821	4,571
資金調達費用	342	243
（うち預金利息）	328	228
役務取引等費用	267	287
その他業務費用	91	103
営業経費	3,701	3,535
その他経常費用	417	401
経常利益	821	758
特別利益	―	2
固定資産処分益	―	2
特別損失	3	8
固定資産処分損	2	0
減損損失	0	7
税引前四半期純利益	818	753
法人税、住民税及び事業税	7	21
法人税等調整額	321	212
法人税等合計	328	233
四半期純利益	490	519

６．四半期決算補足説明資料

平成 25 年３月期　第１四半期決算短信　説明資料

１．損益の状況

（１）フィデアホールディングス【連結】

平成25年３月期第１四半期の連結経常収益は前年同期比５億９百万円減少の115億１百万円（前年同期比4.2%減少）となりました。
また、連結経常利益は前年同期比68百万円増加の20億19百万円（同3.4%増加）、連結四半期純利益は前年同期比３億96百万円増加の14億79百万円（同36.5%増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第１四半期（３ヵ月累計）(A)	平成24年３月期 第１四半期（３ヵ月累計）(B)	前年同四半期対比 (A)－(B)	（参考）平成25年３月期第２四半期累計期間予想値
連結経常収益	1	11,501	12,010	△ 509	23,000
連結粗利益	2	9,374	9,793	△ 418	
資金利益	3	7,603	7,915	△ 312	
役務取引等利益	4	1,383	1,523	△ 139	
その他業務利益	5	387	354	33	
営業経費	6	7,185	7,203	△ 17	
その他経常損益	7	△ 169	△ 638	469	
①うち一般貸倒引当金繰入額	8	△ 81	△ 7	△ 73	
②うち不良債権処理額	9	365	875	△ 510	
③うち貸倒引当金戻入益	10	―	―	―	
④うち償却債権取立益	11	57	95	△ 38	
うち株式等関係損益	12	△ 194	△ 173	△ 20	
連結経常利益	13	2,019	1,951	68	3,200
特別損益	14	14	△ 2	17	
税金等調整前四半期純利益	15	2,034	1,948	85	
法人税、住民税及び事業税	16	201	64	136	
法人税等調整額	17	533	816	△ 283	
法人税等合計	18	735	881	△ 146	
少数株主損益調整前四半期純利益	19	1,298	1,067	231	
少数株主損益	20	△ 181	△ 16	△ 164	
連結四半期純利益	21	1,479	1,083	396	1,900

与信関係費用（①＋②－③－④）	22	226	772	△ 545

（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

（２）２行合算【単体】

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (A)	平成24年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (B)	前年同四半期 対比 (A)－(B)
経常収益	1	10,826	11,542	△ 715
業務粗利益	2	8,936	9,529	△ 593
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(8,742)	(9,247)	(△ 505)
資金利益	4	7,648	8,039	△ 390
役務取引等利益	5	1,112	1,208	△ 95
その他業務利益	6	174	281	△ 106
（うち国債等債券損益）	7	(194)	(281)	(△ 87)
経費（除く臨時処理分）	8	6,796	6,836	△ 39
人件費	9	3,159	3,225	△ 66
物件費	10	3,310	3,288	21
税金	11	327	322	4
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	2,139	2,693	△ 553
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	1,945	2,411	△ 465
①一般貸倒引当金繰入額	14	99	63	36
業務純益	15	2,040	2,630	△ 589
臨時損益	16	△ 391	△ 722	331
②不良債権処理額	17	203	620	△ 417
貸出金償却	18	―	0	△ 0
個別貸倒引当金繰入額	19	149	592	△ 442
バルクセール売却損	20	―	△ 0	0
その他の不良債権処理額	21	53	28	24
③貸倒引当金戻入益	22	67	―	67
④償却債権取立益	23	32	63	△ 30
株式等関係損益	24	△ 178	△ 24	△ 154
その他臨時損益	25	△ 110	△ 141	31
経常利益	26	1,649	1,907	△ 257
特別損益	27	△ 5	△ 2	△ 2
税引前四半期純利益	28	1,644	1,904	△ 260
法人税、住民税及び事業税	29	114	39	75
法人税等調整額	30	531	768	△ 236
法人税等合計	31	646	807	△ 161
四半期純利益	32	997	1,097	△ 99

与信関係費用（①＋②－③－④）	33	201	620	△ 418

（３）子銀行【単体】

○ 荘内銀行

平成25年３月期第１四半期の経常収益は前年同期比４億３百万円減少の54億95百万円（前年同期比6.8%減少）となりました。
また、与信関係費用は減少したものの、資金利益及び役務取引等利益の減少等により、経常利益は前年同期比１億95百万円減少の８億91百万円（同17.9%減少）、四半期純利益は前年同期比１億28百万円減少の４億78百万円（同21.2%減少）となりました。

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第１四半期（３ヵ月累計） (A)	平成24年３月期 第１四半期（３ヵ月累計） (B)	前年同四半期対比 (A)－(B)	（参考） 平成25年３月期 第２四半期累計期間予想値
経常収益	1	5,495	5,899	△ 403	11,000
業務粗利益	2	4,452	4,838	△ 386	
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(4,416)	(4,815)	(△ 398)	
資金利益	4	3,916	4,212	△ 295	
役務取引等利益	5	438	550	△ 112	
その他業務利益	6	97	75	22	
（うち国債等債券損益）	7	(35)	(23)	(12)	
経費（除く臨時処理分）	8	3,305	3,224	81	
人件費	9	1,682	1,635	47	
物件費	10	1,479	1,444	34	
税金	11	143	144	△ 0	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	1,146	1,614	△ 467	
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	1,110	1,591	△ 480	
①一般貸倒引当金繰入額	14	―	175	△ 175	
業務純益	15	1,146	1,439	△ 292	
臨時損益	16	△ 255	△ 352	97	
②不良債権処理額	17	19	202	△ 183	
貸出金償却	18	―	0	△ 0	
個別貸倒引当金繰入額	19	―	205	△ 205	
バルクセール売却損	20	―	―	―	
その他の不良債権処理額	21	19	△ 2	22	
③貸倒引当金戻入益	22	67	―	67	
④償却債権取立益	23	0	0	―	
株式等関係損益	24	△ 164	△ 163	△ 1	
その他臨時損益	25	△ 139	13	△ 152	
経常利益	26	891	1,086	△ 195	1,450
特別損益	27	△ 0	0	△ 0	
税引前四半期純利益	28	891	1,086	△ 195	
法人税、住民税及び事業税	29	93	32	60	
法人税等調整額	30	319	447	△ 127	
法人税等合計	31	412	479	△ 66	
四半期純利益	32	478	607	△ 128	800

与信関係費用（①＋②－③－④）	33	△ 48	377	△ 426

○ 北都銀行

平成25年３月期第１四半期の経常収益は、前年同期比３億12百万円減少の53億30百万円（前年同期比5.5%減少）となりました。
また、資金利益やその他業務利益の減少により、経常利益は前年同期比62百万円減少の７億58百万円（同7.6%減少）、四半期純利益は前年同期比29百万円増加の５億19百万円（同5.9%増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成25年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (A)	平成24年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (B)	前年同四半期 対比 (A)－(B)	（参考） 平成25年３月期 第２四半期累計 期間予想値
経常収益	1	5,330	5,642	△ 312	10,750
業務粗利益	2	4,484	4,691	△ 206	
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(4,325)	(4,432)	(△ 106)	
資金利益	4	3,732	3,827	△ 95	
役務取引等利益	5	674	657	17	
その他業務利益	6	77	206	△ 128	
（うち国債等債券損益）	7	(158)	(258)	(△ 100)	
経費（除く臨時処理分）	8	3,491	3,612	△ 120	
人件費	9	1,476	1,589	△ 113	
物件費	10	1,830	1,843	△ 12	
税金	11	184	178	5	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	993	1,079	△ 86	
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	834	820	14	
①一般貸倒引当金繰入額	14	99	△ 112	211	
業務純益	15	894	1,191	△ 297	
臨時損益	16	△ 135	△ 369	234	
②不良債権処理額	17	183	417	△ 234	
貸出金償却	18	―	―	―	
個別貸倒引当金繰入額	19	149	386	△ 237	
バルクセール売却損	20	―	△ 0	0	
その他の不良債権処理額	21	34	31	2	
③貸倒引当金戻入益	22	―	―	―	
④償却債権取立益	23	32	63	△ 30	
株式等関係損益	24	△ 13	139	△ 153	
その他臨時損益	25	29	△ 154	184	
経常利益	26	758	821	△ 62	1,400
特別損益	27	△ 5	△ 3	△ 2	
税引前四半期純利益	28	753	818	△ 65	
法人税、住民税及び事業税	29	21	7	14	
法人税等調整額	30	212	321	△ 108	
法人税等合計	31	233	328	△ 94	
四半期純利益	32	519	490	29	800

与信関係費用（①＋②－③－④）	33	249	242	7

２．金融再生法開示債権の状況【単体】

◆ 荘内銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成24年３月末比0.18ポイント減少の2.57%（平成23年６月末比0.40ポイント減少）となりました。
同行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率は2.35%となります。
◆ 北都銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成24年３月末比0.07ポイント増加の2.90%（同0.33ポイント増加）となりました。

（１）２行合算

（単位：百万円）

	平成24年６月末	平成23年６月末	平成24年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,731	10,479	7,936
危険債権	20,050	19,293	18,960
要管理債権	14,585	11,413	16,491
合計 (A)	42,368	41,186	43,388
正常債権	1,509,021	1,436,798	1,509,300
総与信 (B)	1,551,390	1,477,984	1,552,689
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.73%	2.78%	2.79%

（注） １．上記計数は、(2)に記載の各子銀行の計数を単純合算しております。
２．荘内銀行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率（２行合算）は2.61%となります。

（２）子銀行

○ 荘内銀行

（単位：百万円）

	平成24年６月末	平成23年６月末	平成24年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,660	6,277	4,781
危険債権	7,080	7,237	6,492
要管理債権	9,605	9,775	11,411
合計 (A)	21,345	23,289	22,685
正常債権	806,708	758,848	799,777
総与信 (B)	828,054	782,137	822,463
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.57%	2.97%	2.75%

（注） １．上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
２．また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、荘内銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。
なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分について直接償却（部分直接償却）は実施しておりません。

○ 北都銀行

（単位：百万円）

	平成24年６月末	平成23年６月末	平成24年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,071	4,202	3,155
危険債権	12,970	12,056	12,467
要管理債権	4,980	1,638	5,080
合計 (A)	21,022	17,896	20,703
正常債権	702,313	677,950	709,523
総与信 (B)	723,335	695,846	730,226
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.90%	2.57%	2.83%

（注） １．上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
２．また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、北都銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。
なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額（部分直接償却）しております。

３．時価のある有価証券の評価差額【連結】【単体】

（単位：百万円）

		平成24年６月末				平成24年３月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額		
				うち益	うち損			うち益	うち損
フィデアＨＤ【連結】	その他有価証券	732,193	△ 638	10,107	10,746	698,058	1,576	8,359	6,782
	株式	16,891	△ 3,010	690	3,700	18,035	△ 395	1,226	1,622
	債券	633,951	8,043	8,519	476	595,445	5,441	5,529	87
	その他	81,350	△ 5,671	897	6,569	84,577	△ 3,469	1,602	5,072
２行合算【単体】	その他有価証券	732,089	553	11,362	10,809	697,936	2,837	10,513	7,675
	株式	16,788	△ 2,275	783	3,058	17,913	335	1,717	1,382
	債券	633,951	9,318	9,408	89	595,445	6,819	6,896	76
	その他	81,350	△ 6,489	1,171	7,660	84,577	△ 4,316	1,900	6,216
荘内銀行【単体】	その他有価証券	287,484	△ 1,176	5,743	6,920	269,639	△ 254	4,828	5,082
	株式	10,217	△ 1,249	604	1,854	10,277	110	910	799
	債券	238,930	4,640	4,645	5	219,203	3,028	3,096	68
	その他	38,336	△ 4,567	493	5,060	40,158	△ 3,393	821	4,215
北都銀行【単体】	その他有価証券	444,605	1,730	5,619	3,888	428,296	3,092	5,685	2,593
	株式	6,570	△ 1,026	178	1,204	7,635	224	807	582
	債券	395,020	4,677	4,762	84	376,242	3,790	3,799	8
	その他	43,014	△ 1,921	678	2,599	44,418	△ 923	1,078	2,001

（注）１．有価証券について記載しております。
２．「評価差額」及び「評価損益」は、取得原価（償却原価適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。
３．株式については、決算日前１ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額を、また、それ以外については、決算日における市場価格等に基づく価額を時価としております。
４．変動利付国債については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価としてみなせない状況であると判断し、経営者の合理的な見積りに基づく合理的に算定された価額を時価としております。
変動利付国債の合理的に算定された価額は、国債の利回り等から見積もった将来キャッシュ・フローを、同利回りに基づく割引率を用いて割り引いた価額であり、国債の利回り及び同利回りのボラティリティが主な価格決定変数であります。
５．なお、満期保有目的の債券及び時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

４．預金、貸出金等の状況【単体】

（１）預金等（含む譲渡性預金）

◆ 荘内銀行の平成24年６月末における預金等の残高は平成24年３月末比57億79百万円増加の１兆649億14百万円（平成23年６月末比738億39百万円増加）となりました。
◆ 北都銀行の平成24年６月末における預金等の残高は平成24年３月末比605億７百万円増加の１兆1,798億57百万円（同105億28百万円増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成24年６月末	平成23年６月末	平成24年３月末
２行合算	預金等（含む譲渡性預金）	2,244,771	2,160,403	2,178,484
	うち個人預金	1,597,039	1,536,573	1,550,600
荘内銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,064,914	991,075	1,059,134
	うち個人預金	762,596	702,090	731,627
北都銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,179,857	1,169,328	1,119,350
	うち個人預金	834,443	834,482	818,973

（２）貸出金

◆ 荘内銀行の平成24年６月末における貸出金の残高は平成24年３月末比50億93百万円増加の8,121億84百万円（平成23年６月末比476億61百万円増加）となりました。
◆ 北都銀行の平成24年６月末における貸出金の残高は平成24年３月末比67億31百万円減少の7,134億79百万円（同284億59百万円増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成24年６月末	平成23年６月末	平成24年３月末
２行合算	貸出金	1,525,663	1,449,543	1,527,301
	うち消費者ローン残高	514,285	498,457	507,365
	うち住宅ローン残高	462,963	447,167	456,074
荘内銀行	貸出金	812,184	764,523	807,091
	うち消費者ローン残高	324,195	311,572	317,346
	うち住宅ローン残高	304,202	291,718	297,532
北都銀行	貸出金	713,479	685,020	720,210
	うち消費者ローン残高	190,090	186,885	190,018
	うち住宅ローン残高	158,761	155,448	158,542

５．投資信託及び公共債の預かり残高、生命保険の販売累計額【単体】

◆ 荘内銀行の平成24年６月末における投資信託の預かり残高は平成24年３月末比76億14百万円減少の663億69百万円（平成23年６月末比201億33百万円減少）となる一方、生命保険の販売累計額は平成24年３月末比53億45百万円増加の1,667億90百万円（同253億44百万円増加）となりました。

◆ 北都銀行の平成24年６月末における投資信託の預かり残高は平成24年３月末比26億49百万円減少の387億20百万円（同72億40百万円減少）となる一方、生命保険の販売累計額は平成24年３月末比53億96万円増加の1,333億31百万円（同264億20百万円増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成24年６月末	平成23年６月末	平成24年３月末
２行合算	投資信託	105,089	132,463	115,353
	公共債（国債等）	41,622	49,439	42,962
	生命保険	300,121	248,356	289,379
	うち個人年金保険	202,165	184,612	198,786
	うち一時払い終身保険	97,955	63,744	90,592
荘内銀行	投資信託	66,369	86,502	73,984
	公共債（国債等）	12,229	14,917	12,296
	生命保険	166,790	141,445	161,445
	うち個人年金保険	113,968	105,755	111,943
	うち一時払い終身保険	52,821	35,689	49,501
北都銀行	投資信託	38,720	45,960	41,369
	公共債（国債等）	29,392	34,522	30,665
	生命保険	133,331	106,910	127,934
	うち個人年金保険	88,197	78,856	86,842
	うち一時払い終身保険	45,134	28,054	41,091

（注）生命保険は、販売累計額を記載しております。

平成 24 年８月３日

各　　位

フィデアホールディングス株式会社
株 式 会 社　荘 内 銀 行
株 式 会 社　北 都 銀 行

平成 25 年 3 月期（平成 24 年度）第 1 四半期　決算概要について

フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長：里村 正治、以下「フィデアＨＤ」）は、平成 25 年３月期（平成 24 年度）第１四半期連結業績等の概要と、株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫、以下「荘内銀行」）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：斉藤 永吉、以下「北都銀行」）の単体業績につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フィデアＨＤ

(1) 平成 25 年３月期第１四半期（平成 24 年４月１日～平成 24 年６月 30 日）連結業績

市場金利の低下等を背景とした資金運用収益の減少等により経常収益が減収となった一方、統合効果抽出による経費の減少や与信関係費用の減少等により経常利益、四半期純利益とも前年同期比増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金、公金預金を中心に増加し、前年同期末比 830 億円（3.8%）増加の２兆 2,335 億円。貸出金の期末残高は個人向け貸出、事業性貸出、地方公共団体向け貸出がいずれも増加し、前年同期末比 726 億円（5.0%）増加の１兆 5,165 億円となった。

			番号	フィデアHD	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【連結】	損益	経常収益	(1)	11,501 百万円	12,010 百万円	△ 509 百万円	△ 4.2 %
		連結粗利益	(2)	9,374 百万円	9,793 百万円	△ 418 百万円	△ 4.2 %
		経常利益	(3)	2,019 百万円	1,951 百万円	68 百万円	3.4 %
		四半期純利益	(4)	1,479 百万円	1,083 百万円	396 百万円	36.5 %
	主要勘定残高（末残）	総資産	(5)	23,921 億円	22,831 億円	1,090 億円	4.7 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(6)	22,335 億円	21,504 億円	830 億円	3.8 %
		貸出金	(7)	15,165 億円	14,439 億円	726 億円	5.0 %
		有価証券	(8)	7,349 億円	6,164 億円	1,185 億円	19.2 %
【合算】	不良債権	金融再生法開示債権額	(9)	42,368 百万円	41,186 百万円	1,182 百万円	2.8 %
		総与信に占める割合	(10)	2.73 %	2.78 %	△ 0.05 %	

(2) 平成 25 年 3 月期連結業績予想

フィデアＨＤの平成 25 年３月期通期連結業績は、有価証券関係収益の減少、北都銀行の確定拠出年金移行に伴う特別利益がなくなること等を要因に、当期純利益が微減となる計画。

		番号	第2四半期累計期間	前年同期比	同増減率	通期	前期比	同増減率
フィデアHD(連結)	経常収益	(11)	23,000 百万円	△ 1,870 百万円	△ 7.5 %	47,000 百万円	△ 2,126 百万円	△ 4.3 %
	経常利益	(12)	3,200 百万円	△ 43 百万円	△ 1.3 %	6,800 百万円	△ 723 百万円	△ 9.6 %
	当期(中間)純利益	(13)	1,900 百万円	5 百万円	0.3 %	4,100 百万円	△ 143 百万円	△ 3.3 %

(次ページへ)

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】
フィデアホールディングス　ＩＲグループ
大石　TEL：018-833-4211
佐藤　TEL：023-626-9006

2. 荘内銀行

(1) 平成 25 年３月期第１四半期（平成 24 年４月１日～平成 24 年６月 30 日）単体業績

業容の順調な拡大の一方で、市場金利の低下等を背景とした資金運用収益の減少等により経常収益、経常利益、四半期純利益はいずれも前年同期比減少。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金を中心に増加し、前年同期末比 738 億円（7.4%）増加の１兆 649 億円と引き続き大きく伸長。貸出金残高は、個人、法人、公共部門向けがいずれも増加し、前年同期末比 476 億円（6.2%）増加の 8,121 億円。

			番号	荘内銀行	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(14)	5,495 百万円	5,899 百万円	△ 403 百万円	△ 6.8 %
		業務純益	(15)	1,146 百万円	1,439 百万円	△ 292 百万円	△ 20.3 %
		コア業務純益	(16)	1,110 百万円	1,591 百万円	△ 480 百万円	△ 30.1 %
		経常利益	(17)	891 百万円	1,086 百万円	△ 195 百万円	△ 17.9 %
		四半期純利益	(18)	478 百万円	607 百万円	△ 128 百万円	△ 21.2 %
	主要勘定残高（末残）	預金等(含む譲渡性預金)	(19)	10,649 億円	9,910 億円	738 億円	7.4 %
		貸出金	(20)	8,121 億円	7,645 億円	476 億円	6.2 %
		有価証券	(21)	2,895 億円	2,335 億円	560 億円	23.9 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(22)	21,345 百万円	23,289 百万円	△ 1,943 百万円	△ 8.3 %
		総与信に占める割合	(23)	2.57 %	2.97 %	△ 0.40 %	

*コア業務純益 ＝ 業務純益 － 国債等債券損益(5勘定尻) ＋ 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 25 年 3 月期単体業績予想

荘内銀行の平成 25 年３月期通期単体業績は、業容拡大に伴う資金利益と役務取引等利益の増加、税制改正等に伴う繰延税金資産の取り崩しがなくなること等で、当期純利益が増益となる計画。

		番号	第2四半期累計期間	前年同期比	同増減率	通期	前期比	同増減率
荘内銀行(単体)	経常収益	(24)	11,000 百万円	△ 358 百万円	△ 3.1 %	22,100 百万円	△ 329 百万円	△ 1.4 %
	経常利益	(25)	1,450 百万円	△ 117 百万円	△ 7.5 %	3,100 百万円	△ 361 百万円	△ 10.4 %
	当期(中間)純利益	(26)	800 百万円	△ 76 百万円	△ 8.6 %	1,700 百万円	239 百万円	16.3 %

(次ページへ)

3. 北都銀行

(1) 平成 25 年３月期第１四半期（平成 24 年４月１日～平成 24 年６月 30 日）単体業績

役務取引等収益の積上げや合理化による経費削減に取り組んだ一方で、利回り低下から資金利益が減少したことや有価証券売却益の減少等により、経常利益は前年同期比減益となったが、法人税等調整額等の影響により四半期純利益は増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、法人預金、公金預金が増加し、前年同期末比 105 億円（0.9%）増加の１兆 1,798 億円。貸出金残高は、個人ローンや法人向けのほか地方公共団体向け貸出が増加し、前年同期末比 284 億円（4.1%）増加の 7,134 億円となった。

			番号	北都銀行	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(27)	5,330 百万円	5,642 百万円	△ 312 百万円	△ 5.5 %
		業務純益	(28)	894 百万円	1,191 百万円	△ 297 百万円	△ 24.9 %
		コア業務純益	(29)	834 百万円	820 百万円	14 百万円	1.7 %
		経常利益	(30)	758 百万円	821 百万円	△ 62 百万円	△ 7.6 %
		四半期純利益	(31)	519 百万円	490 百万円	29 百万円	5.9 %
	主要勘定残高（末残）	預金等(含む譲渡性預金)	(32)	11,798 億円	11,693 億円	105 億円	0.9 %
		貸出金	(33)	7,134 億円	6,850 億円	284 億円	4.1 %
		有価証券	(34)	4,539 億円	3,927 億円	611 億円	15.5 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(35)	21,022 百万円	17,896 百万円	3,126 百万円	17.4 %
		総与信に占める割合	(36)	2.90 %	2.57 %	0.33 %	

*コア業務純益 ＝ 業務純益 － 国債等債券損益(5勘定尻) ＋ 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 25 年 3 月期単体業績予想

北都銀行の平成 25 年３月期通期単体業績は、有価証券関連収益の減少等を見込む一方、引き続き業容の拡大、預り資産販売手数料の増強等により当期純利益が増益となる計画。

		番号	第2四半期累計期間			通期		
				前年同期比	同増減率		前期比	同増減率
北都銀行(単体)	経常収益	(37)	10,750 百万円	△ 1,019 百万円	△ 8.6 %	21,700 百万円	△ 1,868 百万円	△ 7.9 %
	経常利益	(38)	1,400 百万円	△ 524 百万円	△ 27.2 %	2,800 百万円	△ 404 百万円	△ 12.6 %
	当期(中間)純利益	(39)	800 百万円	△ 233 百万円	△ 22.5 %	1,600 百万円	77 百万円	5.0 %

以　上